

1億総活躍 老婆は何すれば

無聊

(広島県 82)

国民学校6年の夏に終戦を迎えました。人間の基礎づくりの最も大切な時期に、栄養状態は悪く、夏は裸足で冬は靴下なしのげた通学。運動会は行進訓練、体育はなきな。今とは別世界でした。

豊かな物資があふれ、謙虚さが失われた現代。安倍晋三首相をはじめほとんど戦争体験のない国会議員たちが、集団的自衛権の行使を可能にする安全保障関連法を成立させました。息子や孫はどうなるのでしょうか。老いて足腰も弱った今、デモに参加も出来ず、ネットで訴えるすべもなく、世に訴え

る唯一の方法だと投稿しました。

ノーベル物理学賞を受賞した益川敏英さんの本「科学者は戦争で何をしたか」を読みました。本来は平和に使われるべき科学が軍事にも利用される。それを身に染みて感じなければと訴え、「科学者である前に人間たれ」の精神を説いています。若い人たちにぜひ読んでほしい。ずるずると戦争に突き進んだ戦前のように、知らぬ間に科学者の研究成果が武器に使われたり、自衛隊員が海外で「戦死」したりするなんてことは絶対あつてはなりません。

「1億総活躍」。老婆はこれから何をすればよいのでしょうか。